

香川高等専門学校	電子情報通信工学専攻（一般教育科）	開講年度	令和03年度（2021年度）
学科到達目標			
学習・教育到達目標,学習成果に関する達成度基準			
A～F：学習・教育到達目標，A1～F3：学習成果，達成度基準（PERFORMANCE MEASURE） 青は本科レベル，赤は専攻科レベル			
A 技術者としての責任を自覚し，人類の福祉に貢献できる倫理観を身に付ける。 A1 技術者としての責任を果たす能力（技術者倫理規定） 1) 安全で有用なものを作ることの大切さを知っている。（技術者の使命） 2) 環境を保全しつつ地球資源を有効に活用することの大切さを理解している。（環境） 3) 人間同士の相互理解を確認しあうことの大切さを知っている。（歴史，文化） 4) 生命を尊重し，自他の幸福を願う姿勢が身についている。（人倫） A2 人類の福祉に貢献できる能力（文化，社会及びその歴史） 1) 技術者は公衆に対して責任を負う立場にあることを知っている。 2) 技術者は有用で安全な技術を提供しなければならないことを知っている。 3) 技術の有用性とリスクを示すことができる。 4) 公衆の安全を最優先する姿勢を身に付けている。 A3 物事の良し悪しを根拠を示して判断できる能力 1) 事例において，何が問題か説明できる。 2) 事例を通して，他者の体験をわがものとしている。 3) 公衆の安全，福祉，健康及び環境保全を優先して判断できる。 4) 判断を多様な価値観から評価できる。			
B 日本語及び英語で共同作業を良好に行うことができる。 B1 相手の意図を理解できる能力 1) 日本語及び英語で相手の発言を正しく理解しようという態度を持っている。 2) 日本語及び英語で発言の内容を文法や語彙の面から正しく聞き取り，理解できる。 3) 日本語及び英語で対話の状況と内容から，相手の意図を正しく理解できる。 B2 自分の考えを相手に伝える能力 1) 日本語及び英語で自分の考えを相手に正しく伝えようという態度を持っている。 2) 日本語及び英語で自分の考えを文法や語彙の面から正しく相手に伝えることができる。 3) 日本語及び英語で自分の考えが相手に正しく伝わったことを確認できる。 B3 役割を分担し，相互に協力して作業できる能力 1) 作業の目的を知っている。 2) 自分の役割を理解できる。 3) 分担の作業を遂行できる。 4) 助け合いながらお互いの作業を進めることができる。 5) 話し合って個々の役割を決めることができる。			
C 情報機器を活用して情報収集や情報分析，文書作成，口頭発表ができるようになる。 C1 情報機器を活用して情報収集ができる能力 1) WEB検索ができる。 2) 電子メール，ファイル転送ツールを使用できる。 3) 収集したデータを管理できる。 C2 情報機器を活用して情報分析ができる能力 1) 表計算ができる。 2) 表，グラフの作成ができる。 C3 情報機器を活用して文書作成ができる能力 1) ワードプロセッサを用いて文書を作成できる。 2) 図表を含む文書を作成できる。 3) 数式を含む文書を作成できる。 4) 作図ツールを使って図を作成できる。 C4 情報機器を活用して口頭発表ができる能力 1) 時間配分が適切である。 2) 理解しやすい構成になっている。 3) 聞き取りやすい話し方ができている。 4) 情報機器を使って発表できている。 5) 簡潔に表現できている。 6) 図表を適切に用いている。 7) 目的と成果を要約して説明できている。 8) 質問に適切に回答できている。			

D 技術者としての基礎知識を身につけ、高度な関連技術を修得し、広い視野を持って技術の発展に対応できるようになる。

D1 数学、自然科学に関する知識

- 1) 基本的な法則や定理を知っている。(基本的な法則や定理と説明文の対応付けができる。)
- 2) 基本的な問題が解ける。(法則を適用できる。)
- 3) 基本的な法則や定理を説明できる。
- 4) 応用問題を解くことができる。

D2 専門技術に関する知識

- 1) 専門用語や現象・仕組みを知っている。(専門用語や現象と説明文の対応付けができる。)
- 2) 基本的な問題が解ける。(法則を適用できる。)
- 3) 専門用語や現象・仕組みを説明できる。
- 4) 応用問題を解くことができる。

D3 幅広い知識

- 1) 学んだ知識が整理できている。
- 2) 学んだ知識が応用されている分野を知っている。
- 3) 学んだ知識を他の分野に応用できる。
- 4) 技術が社会に与える影響を考察できる。

D4 技術の変遷を予測できる能力

- 1) 技術の歴史を知っている。
- 2) 技術の現状を知っている。

D5 自ら学ぶ姿勢

- 1) 予習復習している。
- 2) 文献調査ができている。
- 3) 目標を立てて取り組んでいる。

E 与えられた課題を達成する手段を設計し、粘り強く問題解決に取り組むことができるようになる。

E1 計画を立案できる能力

- 1) 目的を言える。(課題を理解している。)
- 2) 手順を示すことができる。
- 3) 計画案を示すことができる。

E2 回路又はシステムを設計できる能力

- 1) 回路又はシステムを設計するための基礎知識を持っている。
- 2) 設計手順、手法を知っている。
- 3) 設計できる。

E3 回路を組み立てることができる能力、又はシステムを構築できる能力

- 1) 回路の組み立て又はシステム構築のための基礎知識を持っている。(回路部品や記述言語などの知識)
- 2) 回路を組み立てる又はシステムを構築する手順、方法を知っている。
- 3) 設計どおりに組み立てる又は構築できる。

E4 回路又はシステムの問題点を見つけることができる能力

- 1) 回路又はシステムの正常な動作を知っている。
- 2) 正常な動作かどうか検証できる。(予測値と実測値を比較して検証できる。)

E5 問題点を解決できる能力

- 1) 問題点を理解している。
- 2) 教師の助言を受けて、問題を解決できる。

E6 粘り強く取り組む姿勢

- 1) 興味を持って取り組んでいる。
- 2) 作業状況に応じて計画を見直している。(再製作、再構築、再設計)
- 3) 達成するまで粘り強く取り組んでいる。

E7 他者の行動を判断し、チームで課題に取り組む能力

- 1) 自己のなすべき行動を判断し、チームで課題に取り組んでいる。
- 2) 他者のとるべき行動を判断し、チームで課題に取り組んでいる。

F 運動能力の維持向上に努め、規律正しい団体行動がとれるようになる。

F1 運動能力の維持向上に努める姿勢

- 1) 自分の運動能力を把握している。
- 2) 自分の運動能力の変化を把握している。
- 3) 自分の運動能力の維持向上に努めている。
- 4) 運動能力を維持向上させている。

F2 団体の規律を守る姿勢

- 1) 規定の服装を着用している。
- 2) 整列や移動が速やかに行える。
- 3) 人の話を集中して聞くことができる。
- 4) 礼儀正しく挨拶ができる。

F3他の学生と協調しながら積極的にスポーツに取り組む姿勢

- 1) 他の学生と協調してスポーツに取り組める。
- 2) 各種スポーツのルールやシステムを理解している。
- 3) 団体競技において、チームにおける自分の役割を理解できる。
- 4) 団体競技において、その戦術を組み立てることができる。
- 5) 団体競技において、チームの中でリーダーシップを取ることができる。

科目区分		授業科目	科目番号	単位種別	単位数	学年別週当授業時数								担当教員	履修上の区分
						専1年				専2年					
						前		後		前		後			
						1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
教養	必修	コミュニケーション英語Ⅰ	0002	学修単位	2	2								森 和憲	
教養	必修	コミュニケーション英語Ⅱ	0003	学修単位	2			2						森 和憲	
教養	必修	コミュニケーション英語Ⅰ（後期課程）	7047	学修単位	2			2						森 和憲	
工学基礎	必修	技術者倫理	0001	学修単位	2	2								山岡 健次郎	
工学基礎	選択	応用数学特論	0004	学修単位	2	2								南 貴之	
工学基礎	選択	物理科学特論	0005	学修単位	2			2						竹中 和浩	
教養	選択	文学特論	0008	学修単位	2					2				森 あかね	
教養	必修	コミュニケーション英語Ⅱ（前期課程）	0009	学修単位	1					1				盛岡 貴昭	
教養	必修	コミュニケーション英語Ⅱ（後期課程）	0010	学修単位	1							1		盛岡 貴昭	

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	コミュニケーション英語Ⅰ	
科目基礎情報							
科目番号	0002		科目区分	教養 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子情報通信工学専攻（一般教育科）		対象学年	専1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	TEX 加藤『新TOEICテスト 文法問題 できる1000問』（アスク）早川 幸治, ヒロ 前田（著）『TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』（アルク）Really English						
担当教員	森 和憲						
到達目標							
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。		コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。		コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。		外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。		外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。		
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。		辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。		辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	マルチメディア教室に置いて、英会話活動、英語リスニング活動、英語プレゼンテーション作成、多読活動、コンピュータを利用した英語教育を通じて、英語運用能力を養う。						
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3. プレゼンテーションの方法論を学習する 4. タスク中心の基礎英会話を行い、話す力を養う 5. コンピューターを利用した英語教育						
注意点	3分の2以上授業に出席しなければならない。 定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア400以上1, 380以上400未満0.9, 360以上380未満0.8,360未満0.7 オフィスアワー：月曜16:00～17:00						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス・チーム決め テーマ決定 日本語作成の説明 英語への翻訳説明 コンピュータを利用した英語演習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5		
		2週	教科書L2-1 プレゼン：日本語作成／スライド構成 英会話Activity 1 コンピュータを利用した英語演習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5		

		3週	教科書L2-2 プレゼン：第1回日本語提出 文法小テスト1 英会話Activity 2 コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		4週	教科書L3-1 英会話Activity 3 文法小テスト2 プレゼン：日本語訂正 コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		5週	教科書L3-2 英会話Activity 4 文法小テスト3 プレゼン：第2回日本語提出／英語に直す コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		6週	教科書L4-1 英会話Activity 5 プレゼン：英語に直す コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		7週	教科書L4-2 英会話Activity 6 文法小テスト4 コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		8週	TOEIC受験 コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5

	2ndQ	9週	教科書L5-1 英会話Activity 7 文法小テスト5 プレゼン：第1回英語提出 コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		10週	教科書L5-2 英会話Activity 8 文法小テスト6 プレゼン：英語を訂正 コンピュータを利用した英語演習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		11週	教科書L6-1 英会話Activity 9 文法小テスト8 プレゼン：第2回英語提出	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		12週	教科書L6-2 英会話Activity 9 文法小テスト9 プレゼン：音声配布／音声指導	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		13週	教科書L7-1 英会話Activity 10 文法小テスト10 プレゼン：発表練習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		14週	英会話テスト プレゼン：発表練習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5

		15週	プレゼン：発表	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		16週	定期テスト 試験返却	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前13,前14,前15
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前13,前14,前15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	30	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0003		科目区分		教養 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻（一般教育科）		対象学年		専1		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	TEX 加藤『新TOEICテスト 文法問題 での1000問』（アスク）早川 幸治, ヒロ 前田（著）『TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』（アルク）						
担当教員	森 和憲						
到達目標							
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。		コミュニケーション能力に必要最低限の英単語・英文法を身につける。		コミュニケーション能力に必要最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。		外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。		外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。		
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。		辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。		辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	マルチメディア教室に置いて、英会話活動、英語リスニング活動、英語プレゼンテーション作成、多読活動を通じて、英語運用能力を養う。						
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3. プレゼンテーションの方法論を学習する 4. タスク中心の基礎英会話を行い、話す力を養う 5. コンピューターを利用した英語教育						
注意点	授業時間の3分の2以上の出席が必要である。 定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア400以上1, 380以上400未満0.9, 360以上380未満0.8,360未満0.7						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	プレゼン"ガイダンス・チーム決めテーマ決定" 教科書L7-2 英会話Activity 1 コンピュータを利用した英語演習	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5			

		2週	教科書L8-1 英会話Activity 2 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン日本語作成／スライド構成 文法小テスト1	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		3週	教科書L8-2 英会話Activity 3 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン英語に直す 文法小テスト2	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		4週	教科書L9-1 英会話Activity 4 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン英語に直す 文法小テスト3 Activity 8	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		5週	教科書L9-2 英会話Activity 5 コンピュータを利用した英語演習 文法小テスト4	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		6週	教科書L10-1 英会話Activity 6 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン 英語を訂正 文法小テスト5	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		7週	教科書L10-2 英会話Activity 7 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン英語を訂正 文法小テスト6	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		8週	教科書L11-1 英会話Activity 8 コンピュータを利用した英語演習 プレゼンテーション第一回提出 文法小テスト7	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
	4thQ	9週	TOEIC受験 コンピュータを利用した英語演習	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		10週	教科書L11-2 英会話Activity 9 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン 音声指導 文法小テスト8	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		11週	教科書L12-1 英会話Activity 10 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン発表練習 文法小テスト9	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		12週	教科書L12-2 英会話Activity 11 コンピュータを利用した英語演習 プレゼン発表練習 文法小テスト10	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		13週	プレゼン発表練習 英語Activity12	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		14週	英会話テスト プレゼン発表	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		15週	プレゼン発表	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		16週	定期テスト テスト解説	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	30	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	コミュニケーション英語 Ⅰ (後期課程)	
科目基礎情報							
科目番号	7047			科目区分	教養 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)			対象学年	専1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	TEX 加藤『新TOEICテスト 文法問題 での1000問』(アスク) 早川 幸治, ヒロ 前田 (著)『 TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』(アルク)						
担当教員	森 和憲						
到達目標							
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。			コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。		コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。	
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。			外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。		外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。	
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。			辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。		辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。						
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3. プレゼンテーションの方法論を学習する						
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	プレゼン"ガイダンス テーマ決定" 教科書L7-1 文法学習pp.194-209	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3			
				外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3			
				辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3			
				英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3			
				原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3			
				プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5			

		2週	教科書L7-2 文法学習pp.218-231 プレゼン日本語作成／スライド構成	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		3週	教科書L8-1 文法学習pp.232-245 プレゼン	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		4週	教科書L8-2 文法学習pp.252-265 プレゼン	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		5週	教科書L9-1 文法学習pp.272-287 プレゼン	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		6週	教科書L9-2 文法学習pp.288-311 プレゼン 英語を訂正	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		7週	教科書L10-1 文法学習pp.312-331 プレゼン	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

4thQ	8週	教科書L10-2 文法学習pp.402-413 プレゼン	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
	9週	教科書L11-1 文法学習pp.416-427 プレゼン第2回英語提出	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
	10週	教科書L11-2 文法学習pp.430-441 プレゼン音声配布／音声指導	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		11週	教科書L12-1 文法学習pp.444-455 プレゼン 発表練習	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		12週	教科書L12-2 文法学習pp.458-469 プレゼン発表練習	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		13週	教科書L13-1 文法学習pp.472-483 プレゼン発表練習	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5

		14週	教科書L13-2 文法学習pp.486-497 プレゼン発表練習	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		15週	音読テスト プレゼン発表	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3 辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3 英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3 原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3 プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5
		16週	定期テスト	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	0	0	10	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	10	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	技術者倫理
科目基礎情報						
科目番号	0001		科目区分	工学基礎 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	『技術者倫理とリスクマネジメントー事故はどうして防げなかったのか』 (中村昌充)					
担当教員	山岡 健次郎					
到達目標						
1. 技術者として身につけるべき倫理規定, 法, 規約等を理解する。 2. 専門職の役割には責任や義務の伴うこと, その影響が自然や社会に及ぶことを, 実際に生じた事例を通して学習する。 3. 技術の使命が人々の生活の向上や社会的貢献にあり, 環境への配慮や世代間倫理の確認を通して, 技術者としての倫理的責任を自覚し, 考える習慣を身につける。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	倫理規定などの知識を身につけ、現実に応用できる。		倫理規定などの知識が身についている。		倫理規定などの知識が十分に身についていない。	
評価項目2	事例を通して、技術者の責任や義務を把握し、主体的に考察できる。		事例を通して技術者の責任や義務を把握できている。		技術者の負うべき義務や責任について十分に理解していない。	
評価項目3	社会における技術者の役割を十分に認識し、責任ある行動を取ることができる。		社会の中での技術者の役割を十分に認識している。		社会の中での技術者の役割があまり理解できていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	教科書, 資料によって主に講義形式で授業を進めるが, 工学倫理について理解を深めるために, 討議を行い, レポート提出も課す。事例研究では, 各自が事例を調査, 分析し, 発表する。また応用倫理として, 生命, 環境, ビジネス, 情報についての倫理の理解を進める。					
授業の進め方・方法	教科書, 資料によって主に講義形式で授業を進めるが, 工学倫理について理解を深めるために, 討議を行い, レポート提出も課す。事例研究では, 各自が事例を調査, 分析し, 発表する。					
注意点	オフィス・アワー: 水曜16時~17時					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	技術者倫理とは		技術者倫理教育について学ぶ。 A1:1-4	
		2週	工学の倫理概念		倫理概念、工学の倫理概念等について学ぶ。A1:1-4	
		3週	倫理綱領		倫理綱領から技術者が社会に対して負う責任を学ぶ。A1:1-4	
		4週	ビジネス倫理		企業の社会的責任について学ぶ。A2:1-2	
		5週	製造物責任、知的財産		製造物責任および知的財産について学ぶ。 A2:1-4	
		6週	事故調査		事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		7週	事故調査		事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		8週	事故調査		事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
	2ndQ	9週	事故調査		事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		10週	内部告発		技術者の組織・雇用者への忠誠と不服従・内部告発について学ぶ。A2:1-4	
		11週	企業秘密		転職のモラル及び守秘義務と公衆の福利について、技術者に求められるべきことを学ぶ。 A3:3	
		12週	安全性と設計		安全とリスクに関して技術者が心がけるべきことを学ぶ。 A3:2	
		13週	社会制度とモラル		社会制度を視野に入れた技術者のあり方に関して学ぶ。A1:3-4	
		14週	施工・工程管理、維持管理		技術者の公正中立の責任について学ぶ。 A2:1-2	
		15週	前期期末試験		理解度を判定する。	
		16週	答案返却・解答		全体の総括を行う。	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	説明責任、製造物責任、リスクマネジメントなど、技術者の行動に関する基本的な責任事項を説明できる。	2	前3,前5,前12
			技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	情報技術の進展が社会に及ぼす影響、個人情報保護法、著作権などの法律について説明できる。	2	前3,前5
			技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	高度情報通信ネットワーク社会の中核にある情報通信技術と倫理との関わりを説明できる。	2	前3,前11
			技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	環境問題の現状についての基本的な事項について把握し、科学技術が地球環境や社会に及ぼす影響を説明できる。	2	前1
			技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	国際社会における技術者としてふさわしい行動とは何かを説明できる。	2	前3

				知的財産の社会的意義や重要性の観点から、知的財産に関する基本的な事項を説明できる。	2	前5
				知的財産の獲得などで必要な新規アイデアを生み出す技法などについて説明できる。	2	前5
				技術者の社会的責任、社会規範や法令を守ること、企業内の法令順守(コンプライアンス)の重要性について説明できる。	2	前4,前10,前11
				技術者を目指す者として、諸外国の文化・慣習などを尊重し、それぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把握している。	2	前2,前3
				全ての人々が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な開発を実現するために、自らの専門分野から配慮すべきことが何かを説明できる。	2	前2,前3
				技術者を目指す者として、平和の構築、異文化理解の推進、自然資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでいくことの重要性を認識している。	2	前2,前3,前13
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	周囲の状況と自身の立場に照らし、必要な行動をとることができる。	3	前1,前3,前10,前11,前12,前13

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	0	10	0	100
基礎的能力	70	20	0	0	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	応用数学特論	
科目基礎情報							
科目番号	0004			科目区分	工学基礎 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)			対象学年	専1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	教科書：担当教員が作成						
担当教員	南 貴之						
到達目標							
工学の基礎であり、特にフーリエ解析には欠くことのできないルベーク積分について、その概念の重要性を認識させるとともに、リーマン積分との違いを理解させ、ルベークの有界収束定理を扱えるようにする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	ルベーク積分の概念が理解でき、その定義を十分答えられる		ルベーク積分の概念が理解できる。		ルベーク積分の概念が理解できない。		
評価項目2	ルベーク積分とリーマン積分の違いが十分に理解できる。		ルベーク積分とリーマン積分の違いがある程度理解できる。		ルベーク積分とリーマン積分の違いが理解できない。		
評価項目3	ルベークの収束定理を十分に扱える。		ルベークの収束定理をある程度扱える。		ルベークの収束定理を扱えない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	工学の基礎であり、特にフーリエ解析には欠くことのできないルベーク積分について、その概念の重要性・リーマン積分との違いを理解させ、ルベークの収束定理を扱えるようにする。						
授業の進め方・方法	リーマン積分について復習をおこない、次にリースの定式化に基づくルベーク積分の定義を行う。ルベークの収束定理を示す。 この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポートを実施する。						
注意点	オフィスアワー：火曜放課後						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	リーマン積分の復習		リーマン積分について理解する。D1:1-3		
		2週	ディリクレ関数について		ディリクレ関数がリーマン積分可能でないことを理解する。D1:1-3		
		3週	可算集合		可算集合の概念を理解する。D1:1-3		
		4週	零集合		零集合の概念を理解する。D1:1-3		
		5週	可測関数		可測関数の概念を理解する。D1:1-3		
		6週	ルベーク積分の定義		ルベーク積分の定義を理解する。D1:1-3		
		7週	ルベーク積分の性質		ルベーク積分の性質を理解する。D1:1-3		
		8週	ベッポ・レヴィの定理		ベッポ・レヴィの定理を理解する。D1:1-3		
	2ndQ	9週	ルベークの収束定理		ルベークの収束定理を理解する。D1:1-3		
		10週	可測関数と可測集合		可測集合を理解する。D1:1-3		
		11週	ルベーク測度		ルベーク測度を理解する。D1:1-3		
		12週	L2空間		L2空間の定義を理解する。D1:1-3		
		13週	L2空間の性質		L2空間の性質を理解する。D1:1-3		
		14週	フーリエ解析について		ルベーク積分とフーリエ解析の関連を理解する。D1:1-3		
		15週	前期末試験		今までの学習内容について試験を行う。D1:1-3		
		16週	試験の返却と解説		試験の解説を行う。D1:1-3		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	0	0	0	60	0	100
基礎的能力	40	0	0	0	60	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	物理科学特論
科目基礎情報						
科目番号	0005		科目区分	工学基礎 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教員が作成した教材を使用					
担当教員	竹中 和浩					
到達目標						
自然科学と呼ばれる学問における基礎的知識や技術の習得を目指す。特に本講義では、物理学と化学における重要法則や現象について解説する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	物理学における重要法則や現象を理解し、それらに関する基礎的な計算ができる。		物理学における重要法則や現象を理解し、それらに関する基礎的な計算ができる。		物理学における重要法則や現象を理解できず、それらに関する基礎的な計算もできない。	
評価項目2	化学における重要法則や現象を理解し、それらに関する基礎的な計算ができる。		化学における重要法則や現象を理解し、それらに関する基礎的な計算ができる。		化学における重要法則や現象を理解できず、それらに関する基礎的な計算ができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	自然科学と呼ばれる学問における基礎的知識や技術の習得を目指す。特に本講義では、物理学と化学における重要法則や現象について解説する。					
授業の進め方・方法	授業は、下記に示す授業計画に従って実施する。 この科目は学修科目単位のため、事前・事後学習の成果として、レポート課題および発表を課す。 第3クォーター (1～8週) は白幡が、第4クォーター (9～16週) は竹中が担当する。					
注意点	再試験は実施しない。 受講する学生の人数・興味・関心・理解度によっては、下記の授業計画を変更する場合がある。 オフィスアワーは授業開始時に連絡する。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 7種類の結晶系と14種類のブラベー格子	結晶構造に関する内容の理解と、それに関する基礎的な計算ができる。 D1:1-4		
		2週	私たちの生活と半導体	半導体に関する内容の理解と、それに関する基礎的な計算ができる。 D1:1-4		
		3週	学生による自然科学に関する発表①	自然科学に関する最新のトピックスを適切な資料を用いて説明し、明確な質疑応答ができる。 C1:1-3, C2:1-2, C3:1-4, C4:1-8, D1:1-4, D2:1-4, D3:1-4, D4:1, D5:1-3		
		4週	学生による自然科学に関する発表②	自然科学に関する最新のトピックスを適切な資料を用いて説明し、明確な質疑応答ができる。 C1:1-3, C2:1-2, C3:1-4, C4:1-8, D1:1-4, D2:1-4, D3:1-4, D4:1, D5:1-3		
		5週	学生による自然科学に関する発表③	自然科学に関する最新のトピックスを適切な資料を用いて説明し、明確な質疑応答ができる。 C1:1-3, C2:1-2, C3:1-4, C4:1-8, D1:1-4, D2:1-4, D3:1-4, D4:1, D5:1-3		
		6週	物理学実験	測定機器などの取り扱い方を理解し、安全を確保した上で、基本的な操作を行うことができる。また、有効数字を考慮してデータを集計し、決められた形式に則って実験報告書を作成できる。 B3:1-5, D1:1-4, E6:1-3, E7:1-2		
		7週	新しいエレクトロニクス	磁性体・スピントロニクスに関する内容の理解と、それに関する基礎的な計算ができる。 D1:1-4		
		8週	中間試験	今までの内容を総合的に使うことができる。 D1:1-4		
	4thQ	9週	化学の役割と社会生活	社会生活における化学の役割を理解し、それに関する基本問題を解くことができる。 D1:1-4, D3:1-4, D4:1		
		10週	熱力学と化学	物理化学の基礎知識を身に付け、それに関する基本問題を解くことができる。 D1:1-4, D3:1-4, D4:1		
		11週	有機化学の発展	有機化学の基礎知識を身に付け、それに関する基本問題を解くことができる。 D1:1-4, D3:1-4, D4:1		
		12週	生化学と生命	生化学の基礎知識を身に付け、それに関する基本問題を解くことができる。 D1:1-4, D3:1-4, D4:1		
		13週	学生による自然科学に関する発表④	自然科学に関する最新のトピックスを適切な資料を用いて説明し、明確な質疑応答ができる。 C1:1-3, C2:1-2, C3:1-4, C4:1-8, D1:1-4, D2:1-4, D3:1-4, D4:1, D5:1-3		
		14週	学生による自然科学に関する発表⑤	自然科学に関する最新のトピックスを適切な資料を用いて説明し、明確な質疑応答ができる。 C1:1-3, C2:1-2, C3:1-4, C4:1-8, D1:1-4, D2:1-4, D3:1-4, D4:1, D5:1-3		

		15週	期末試験	化学技術と現代社会との関係を理解し、それに関する基礎的問題を解くことができる。 D1:1-4			
		16週	答案返却・解説	化学技術と現代社会との関係を理解し、それに関する基礎的問題を解くことができる。 D1:1-4			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	30	0	0	20	0	100
基礎的能力	50	30	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	文学特論		
科目基礎情報								
科目番号		0008		科目区分		教養 / 選択		
授業形態		授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科		電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年		専2		
開設期		前期		週時間数		前期:2		
教科書/教材		適宜プリントを配布する。						
担当教員		森 あかね						
到達目標								
1、日本語による表現力, 討論力の向上を目指す。 2、種々の文学やその理論, また日本文学作品に触れ, 創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を学ぶ。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1		日本語による表現力, 討論力を身に着け、使いこなす。		日本語による表現力, 討論力を身に着ける。		日本語による表現力, 討論力が身に着いていない。		
評価項目2		創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を理解し、応用できる。		創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を理解する。		創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を理解できない。		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要		日本文学の原点ともいえる作品である『古事記』『源氏物語』(古代日本文学)の読解を中心とする。						
授業の進め方・方法		講義と演習(論述)を行う。						
注意点		文化への理解や, 他者とのコミュニケーションの達成に重点をおいて授業を進める。						
授業の属性・履修上の区分								
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス 古事記の成立—古事記と日本書紀—		文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 古事記についての基礎的知識を学ぶ。A1:3			
		2週	日本神話 (古事記上巻)		様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか, 問題点は何かを考える。B1:1-3			
		3週	日本神話 (古事記上巻)		様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか, 問題点は何かを考える。B1:1-3			
		4週	日本神話 (古事記上巻)		様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		5週	垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命		様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		6週	倭建命と弟橘比売命・美夜受比売		様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		7週	仁徳天皇と黒日比・八田若郎女・女鳥王		様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		8週	平安文学を「読む」① 『源氏物語』の背景・概要		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
	2ndQ	9週	平安文学を「読む」② 『源氏物語』の構成・光源氏の物語		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		10週	平安文学を「読む」③ 『源氏物語』の結婚・紫の上の物語		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		11週	平安文学を「読む」④ 『源氏物語』の物の怪		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		12週	平安文学を「読む」⑤ 『源氏物語』の受容		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		13週	平安文学を「読む」⑥ 『枕草子』の背景・概要		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		14週	平安文学を「読む」⑦ 『枕草子』の人物達		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		15週	内容のまとめ・振り返り		日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		16週	期末試験		これまでの内容を説明できる。			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週	
基礎的能力		人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。		3	
分野横断的能力		汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。		3	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100	
基礎的能力	60	0	0	0	0	40	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ(前期課程)	
科目基礎情報							
科目番号	0009			科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)			対象学年	専2		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	Reallyenglish						
担当教員	盛岡 貴昭						
到達目標							
英語での発表を中心に、読む・書く・聞く・話す、の英語の4技能のさらなる向上を目標とし、語学力およびコミュニケーション能力の一層の育成をめざす。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 語彙・文法		日常生活に必要な基礎となる英単語・英文法を身につける。		日常生活に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。		日常生活に必要な必要最低限の英単語・英文法を身につけていない。	
評価項目2 読む力、書く力		自分の専門分野に関する文章を正確に理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。		自分の専門分野に関する文章をある程度理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。		辞書を使っても、自分の専門分野に関する文章を理解できず、要約したり、意見を書いたりすることができない。	
評価項目3 聞く力		自分の専門分野に関する音声を理解し、要約することができる。		自分の専門分野に関する音声を数回繰り返し聞けば理解し、要約することができる。		自分の専門分野に関する文章を数回繰り返し聞いても理解できず、要約することもできない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	文法・語彙を学習しながら、英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）力を養う。						
授業の進め方・方法	1.英文の内容を理解し、自分の意見を述べる力を養う。 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する。						
注意点	理解度・定着度により進度等を調整することがある。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	グループ・テーマを決める 内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		2週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		3週	意見や見解を考える(1) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		4週	意見や見解を考える(2) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		5週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		6週	原稿作成（盛岡から発音と文法のチェックをうける） パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		7週	発表 パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		8週	グループ・テーマを決める パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		

2ndQ	9週	内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	10週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	11週	結論を考える パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	12週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	13週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	14週	パワポ作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	15週	発表 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	60	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	60	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ(後期課程)	
科目基礎情報							
科目番号	0010		科目区分		教養 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年		専2		
開設期	後期		週時間数		1		
教科書/教材	Reallyenglish						
担当教員	盛岡 貴昭						
到達目標							
英語での発表を中心に、読む・書く・聞く・話す、の英語の4技能のさらなる向上を目標とし、語学力およびコミュニケーション能力の一層の育成をめざす。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 語彙・文法		日常生活に必要な基礎となる英単語・英文法を身につける。		日常生活に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。		日常生活で必要な必要最低限の英単語・英文法を身につけていない。	
評価項目2 読む力、書く力		自分の専門分野に関する文章を正確に理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。		自分の専門分野に関する文章をある程度理解し、要約したり、意見を書いたりすることができる。		辞書を使っても、自分の専門分野に関する文章を理解できず、要約したり、意見を書いたりすることができない。	
評価項目3 聞く力		自分の専門分野に関する音声を理解し、要約することができる。		自分の専門分野に関する音声を数回繰り返し聞けば理解し、要約することができる。		自分の専門分野に関する文章を数回繰り返し聞いても理解できず、要約することもできない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		文法・語彙を学習しながら、英語の4技能(読む、書く、聞く、話す)力を養う。					
授業の進め方・方法		1.英文の内容を理解し、自分の意見を述べる力を養う。 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する。					
注意点		理解度・定着度により進度等を調整することがある。					
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	グループ・テーマを決める 内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		2週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		3週	意見や見解を考える(1) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		4週	意見や見解を考える(2) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		5週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		6週	原稿作成(盛岡から発音と文法のチェックをうける) パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		7週	発表 パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		
		8週	グループ・テーマを決める パソコンを用いた英語学習		・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3		

4thQ	9週	内容を考える(1) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	10週	内容を考える(2) パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	11週	結論を考える パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	12週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	13週	原稿作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	14週	パワポ作成 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	15週	発表 パソコンを用いた英語学習	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3 ・理工系の内容に関する英文を理解し、相手の考えを尊重し、かつ自分の考えを伝えることができる。 B1:1-3, B2:1-3
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	60	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	60	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0